



鹿児島県視聴覚教育連盟(通称「県視連」)は、県内における視聴覚教育の振興を図るため、教材の購入、県自作視聴覚教材コンクール、ホームページによる視聴覚に関する情報の提供等を行っています。



鹿児島県視聴覚教育連盟会長 室之園 晃徳
ものすごいスピードでデジタル化が進んでいます。デジタル社会で学校には何が求められるのでしょうか。県視連も、未来型の視聴覚教育を模索しながら、社会の変化と共に進化していかなければならないと思います。
本年度も視聴覚教材の効果的活用や自作教材づくりの意欲的な取組が見られました。更なる進化が楽しみです。

令和4年度県自作視聴覚教材コンクール 受賞作品決定

教育メディアを活用した授業のための自作教材や地域に関する郷土教材の制作を奨励するため、毎年1回、自作視聴覚教材コンクールを実施しています。本年度は、地域の視聴覚ライブラリーを通じて、35点の力作が出品されました。令和4年度のコンクールの上位入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

令和4年度 鹿児島県自作視聴覚教材コンクール入賞者一覧

賞	種別	タイトル	応募者名	所属		
教育関係者	デジタルコンテンツ	Gakken 中学校保健体育	吉田 空平	鹿児島市立福平中学校		
		平面図形～いろいろな作図と図形の移動～	川路 凌平	錦江町立錦江中学校		
		金属イオンへのなりやすさを考える思考ツール	堀田 晃毅	鹿屋市立第一鹿屋中学校		
		伝わる言葉 ○○句	日高 愛美	鹿児島市立松原小学校		
		目指せ!地球儀・地図マスター	吉村 菜月	鹿児島市立喜入小学校		
児童生徒	映像教材	免許外の先生のための技術授業(前編)	本城 健一	鹿屋市立吾平中学校		
		最優秀	映像教材	神小島っ子ガイド	塩屋 豪毅	徳之島町立神之嶺小学校
		優良	紙しばい	コン太とおギン (加世田のむかしばなし「青狐とおさん狐」より)	代表 井料 弘美	読書ボランティアグループ 読み聞かせ隊
一般	デジタルコンテンツ	優秀	デジタルコンテンツ	どうぶつクイズ	代表 岩本 晃	霧島市立霧島小学校
		優良	映像教材	ふたりの家づくり	有留 昂生	南さつま市立笠沙小学校
一般	優良	映像教材	「薩摩街道」をゆく 薩摩川内市市街地編 その歴史と信仰を訪ねて	尾上 弘太郎		

- 映像教材の入賞作品は、教材として貸出が可能です。
- 次回の県自作視聴覚教材コンクールは、令和5年7月頃に御案内します。多くの皆様の御応募をお待ちしております。

最優秀受賞者の声

【教育関係者デジタルコンテンツ】

鹿児島市立福平中学校 吉田 空平 様



この度は、このような素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。中学校の保健の授業でパワーポイントを活用した教材作りに励んでいます。本作品は、生徒が自身の思考の変容を「見える化」できるようにワークシートと合わせて作成しています。効果的な画面切り替え機能やアニメーションを加えることによって子供の思考を手助けできます。さらに、4月当初から同じ型で授業をしているため、子供たちは学習内容の流れが把握しやすくなっています。ICTを活用することが手段とならないように、生徒の思考を手助けできる効果的な活用方法を模索していきたいです。

【教育関係者映像教材】

徳之島町立神之嶺小学校 塩屋 豪毅 様



今回、このような素晴らしい賞をいただき、大変うれしく光栄に思います。
徳之島町立神之嶺小学校では、今年度から総合的な学習の時間で「島っ子ガイド」に取り組んでいます。これは、子供たちが学校や地域のことを調べ、周りの人々にガイドしていく活動です。調べて発表するだけにとどまらず、実際に現場に出向いて紹介していくので、楽しく意欲的に活動できます。
この教材は、子供たちが「島っ子ガイド」に取り組む際に、活動の意欲が高まるように、できるだけ子供中心の視点で制作しました。
また、授業だけでなく、学校運営協議会や保護者会で「島っ子ガイド」を紹介する時にも視聴していただきました。
これからも子供たちの学習をサポートできるような、地域に根ざした視聴覚教材の制作に取り組んでいきたいと思っています。ありがとうございました。

地域視聴覚ライブラリーの紹介

西之表市立視聴覚ライブラリーの紹介



本市視聴覚ライブラリーは、種子島内の小中学校や市内の各種団体会教材や機材の貸し出しを行っています。今年度は、小学校の家庭教育学級会、拉致問題や人権、発達障害に関する教材の貸し出しを行いました。
参加者からは「拉致問題と言う未だ解決していない人権問題への意識を高め、風化させないようにしたい」「多様な場における人権課題を知ることができた」という声が聞かれ、一人一人が自らを振り返る良い機会となりました。
また、コロナ禍において当たり前となったオンラインでの会議や研修会で活用してもらえるようにディスプレイを購入し、機材の整備を行いました。視聴覚教材の利用が減少している中で、今後も利用者のニーズに合った利用方法を検討し、多くの方に活用していただけるように取り組んでいきたいと考えています。



奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリーの紹介



奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリーは、奄美群島、12市町村の教育機関や各種団体への視聴覚教材や機材の貸し出し管理を中心に活動していますが、近年、利用実績の減少が続いており、ライブラリーの必要性が疑問視され始めてきています。
当ライブラリーには、奄美群島の歴史に関する貴重な映像や録音資料があり、デジタルへの変換保存が課題となっています。本年12月に奄美群島は日本復帰、70周年を迎え、改めて、過去の資料を後世に残す活動が求められています。



また、奄美大島・徳之島は、沖縄島北部と西表島とともに、令和3年に世界自然遺産に登録されるなど、奄美群島の自然・文化が注目を集めています。
今後、当ライブラリーは、奄美群島の歴史・自然・文化の記録・保存活動を行っていくことで、存在意義を高めていけるよう努力します。

DVD等のメディア利用のすすめ

鹿児島県視聴覚教育連盟は、かごしま県民交流センター内にあるかごしま県民大学中央センターに事務局を置き、運営しています。そのため、かごしま県民交流センターのホームページより教材を検索します。

教材一覧、よく利用される教材を御覧になりたい場合は、かごしま県民大学中央センターホームページよりどうぞ☆
<https://kenmindaigaku.tank.jp/>